

The logo for JMDC, consisting of the letters J, M, D, and C in a bold, black, sans-serif font.

JMDC

A decorative background graphic on the left side of the page, featuring a network of interconnected nodes and lines. The nodes are represented by small circles in various shades of green and grey, connected by thin, light grey lines, creating a complex web-like structure.

2021年3月期 第3四半期 決算説明資料

株式会社JMDC

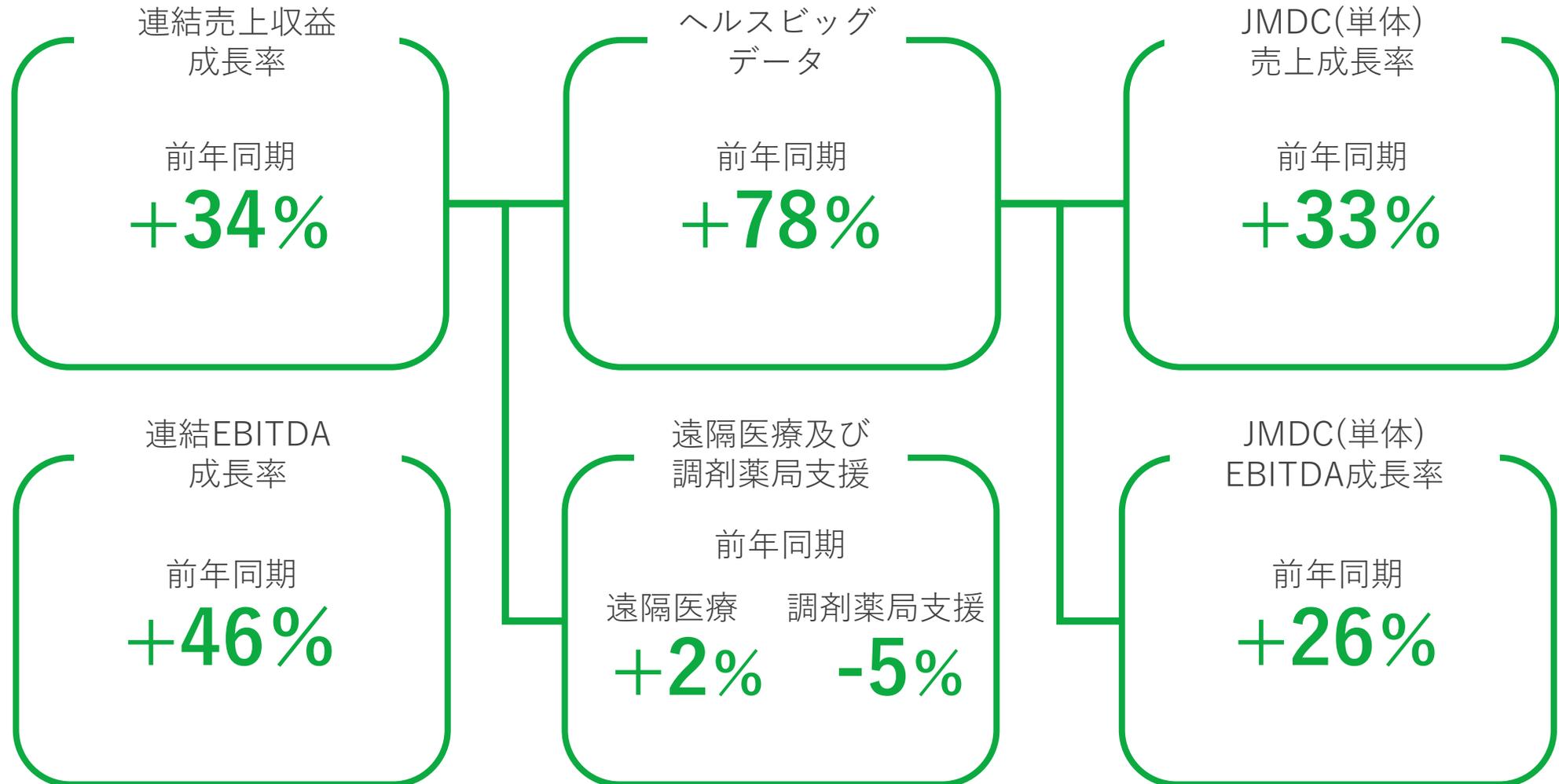
2021年2月8日

Section1

2021年3月期 第3四半期業績報告

2021年3月期 第3四半期 業績ハイライト

ヘルスビッグデータ事業の牽引によりグループ業績は順調に成長。中核であるJMDC単体の業績拡大+グループの事業領域拡大が両輪で加速しています。



Note: IFRSベース、JMDC(単体)は日本基準ベース
EBITDA: 営業利益+減価償却費及び償却費±その他の収益・費用

2021年3月期 第3四半期 連結業績サマリー

順調な売上成長に伴い、収益性も向上しています。

(単位：百万円)

	20年3月期 第3四半期累計	21年3月期 第3四半期累計	前年同期比
売上収益	8,654	11,606	+34%
営業利益 (率)	1,481 (17%)	2,424 (21%)	+64%
税引前利益 (率)	1,439 (17%)	2,406 (21%)	+67%
親会社の所有者に 帰属する利益(率)	972 (11%)	1,578 (14%)	+62%
EBITDA (マージン)	2,251 (26%)	3,284 (28%)	+46%

Note: IFRSベース

EBITDA：営業利益＋減価償却費及び償却費±その他の収益・費用、EBITDAマージン：EBITDA÷売上収益

(参考) 第3四半期(10-12月) 会計期間比較

とりわけ単Q3の業績は、加速度的に拡大しています。

(単位：百万円)

	20年3月期 第3四半期	21年3月期 第3四半期	前年同期比
売上収益	3,028	4,630	+53%
営業利益 (率)	593 (20%)	1,316 (28%)	+122%
税引前利益 (率)	583 (19%)	1,304 (28%)	+124%
親会社の所有者に 帰属する利益(率)	382 (13%)	849 (18%)	+122%
EBITDA (マージン)	934 (31%)	1,619 (35%)	+73%

Note: IFRSベース

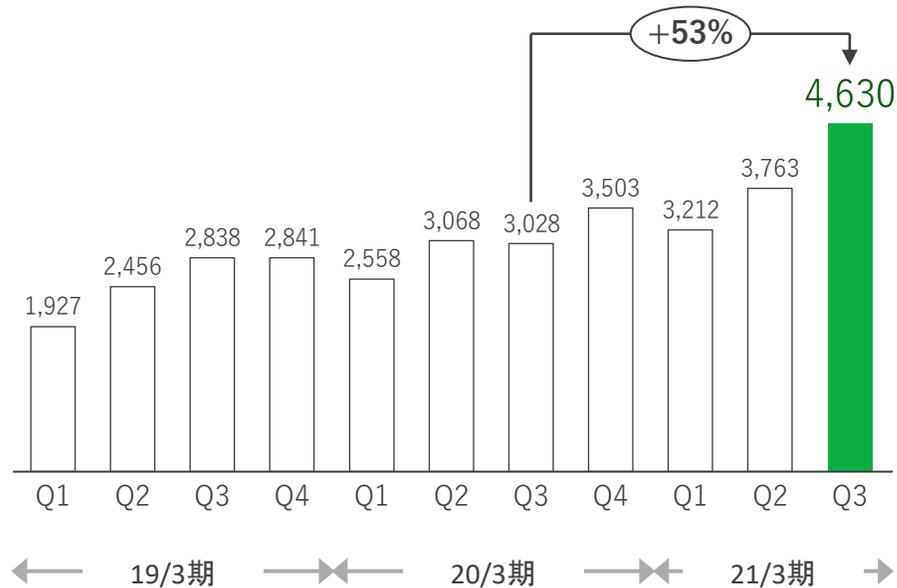
EBITDA: 営業利益 + 減価償却費及び償却費±その他の収益・費用、EBITDAマージン: EBITDA ÷ 売上収益

2021年3月期 第3四半期 連結売上収益/EBITDA業績の状況

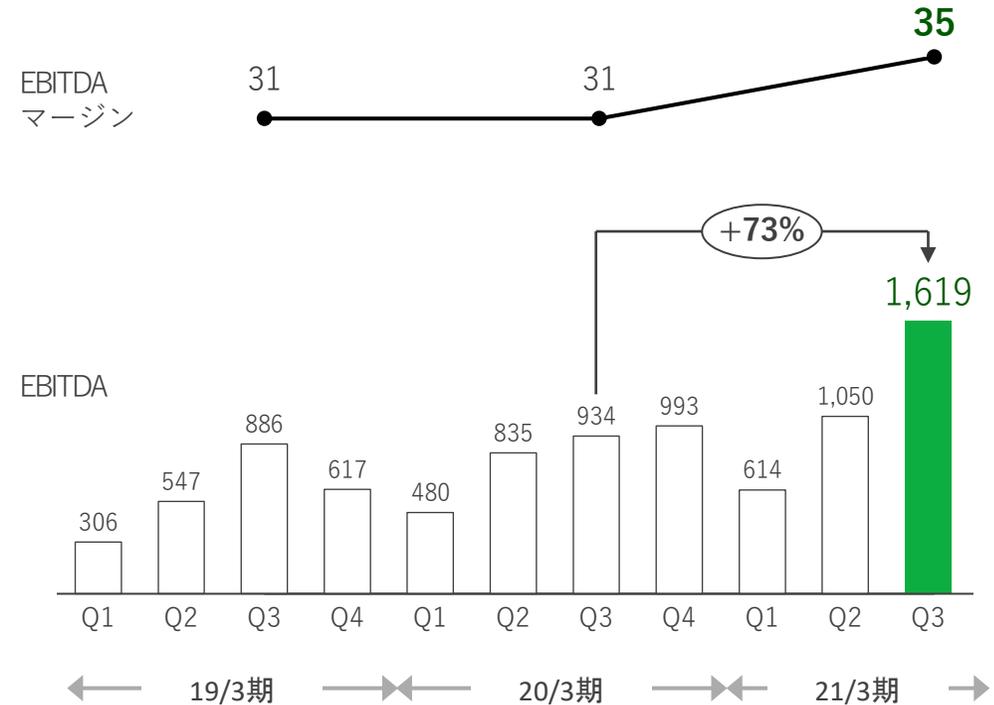
第2四半期に引き続き過去最高の四半期売上収益/EBITDAを達成いたしました。この成長は一過性のものではなく、事業機会の拡大によるものと認識しています。

(単位：百万円，%)

連結売上収益 四半期推移



連結EBITDA/マージン 四半期推移



Note: IFRSベース
EBITDA：営業利益＋減価償却費及び償却費±その他の収益・費用、EBITDAマージン：EBITDA÷売上収益

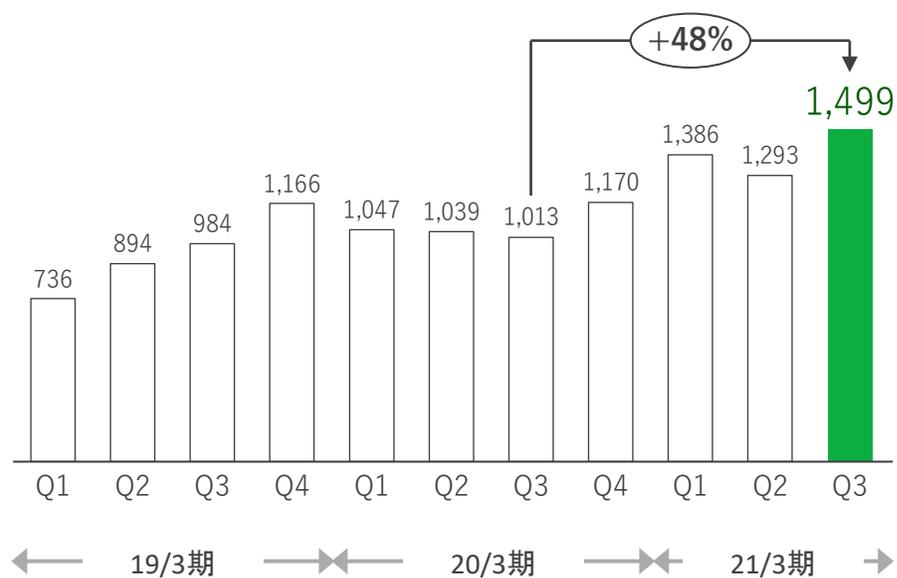


2021年3月期 第3四半期 販売管理費/人員の状況

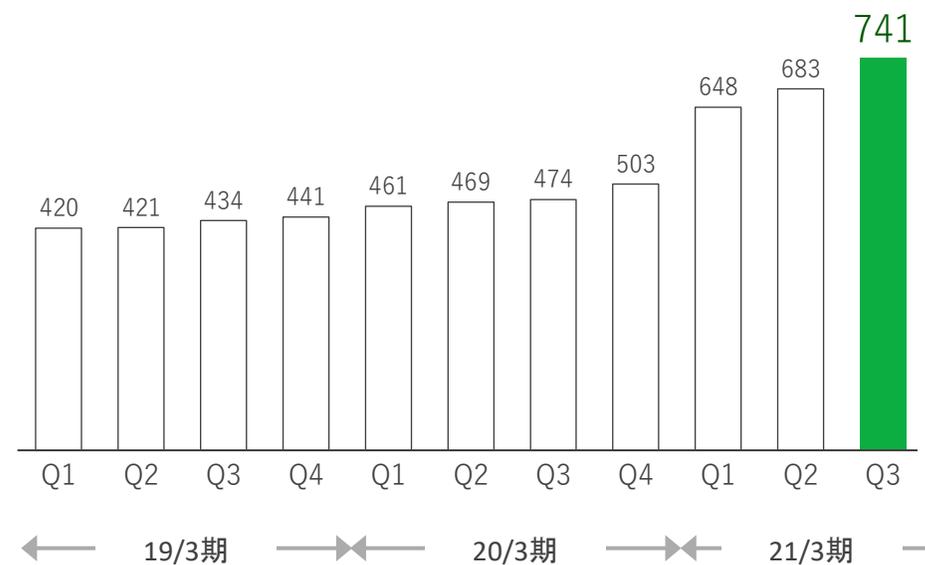
急速に拡大する事業機会を取り込むため、ヘルスビッグデータ事業を中心に積極的な人員増強、体制強化を行っております。

(単位：百万円, 人)

販売管理費 四半期推移



人員数 四半期推移



Note: IFRSベース

2021年3月期 第3四半期 セグメント別業績

ヘルスビッグデータは大きく成長。また遠隔医療は新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越え、回復基調に転じております。他方、調剤薬局支援は引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受け、今年度は苦戦が予想されます。

(単位：百万円)

		20年3月期 第3四半期累計	21年3月期 第3四半期累計	前年同期比
ヘルスビッグデータ	売上	3,790	6,753	+78%
	EBITDA (マージン)	1,317 (35%)	2,316 (34%)	+76%
遠隔医療	売上	2,952	3,000	+2%
	EBITDA (マージン)	817 (28%)	918 (31%)	+12%
調剤薬局支援	売上	2,053	1,950	△5%
	EBITDA (マージン)	254 (12%)	241 (12%)	△5%
調整額	売上	△142	△97	-
	EBITDA (マージン)	△138 (-)	△192 (-)	-

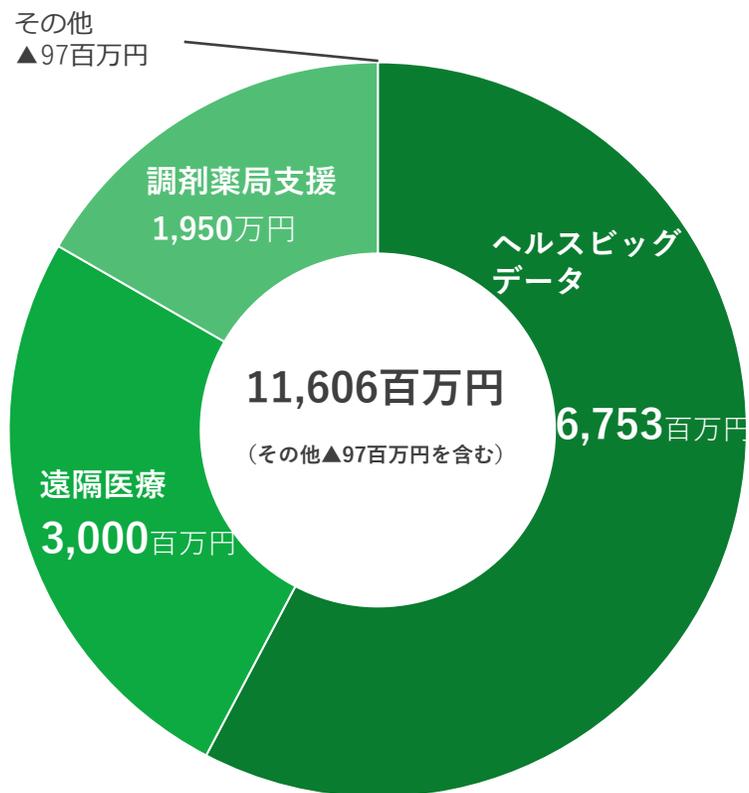
Note: IFRSベース

EBITDA：営業利益＋減価償却費及び償却費±その他の収益・費用、EBITDAマージン：EBITDA÷売上収益

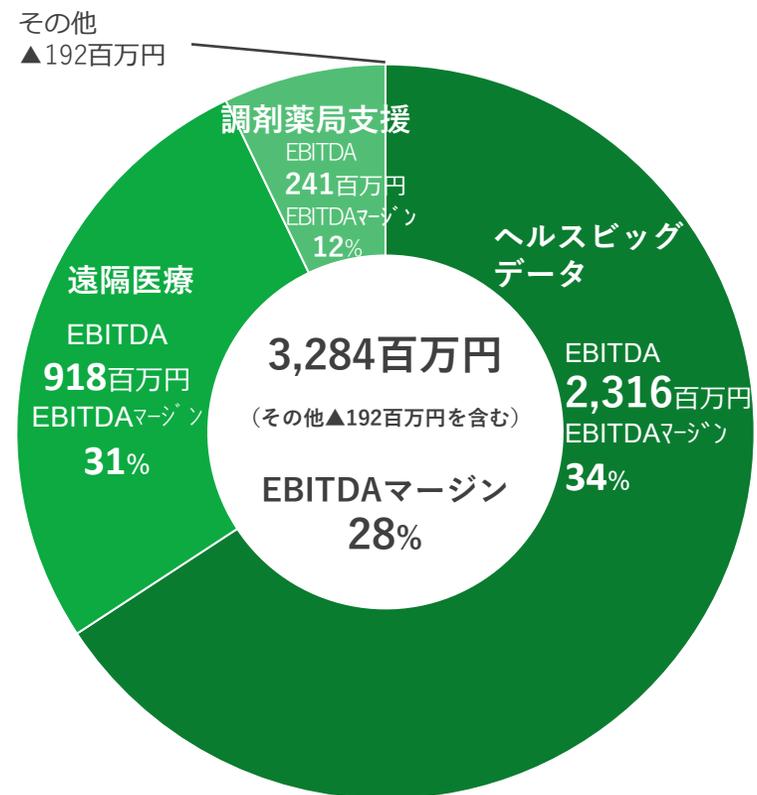
(参考) セグメント別売上収益/EBITDA (2021年3月期 第3四半期)

ヘルスビッグデータが当社グループの売上6割、EBITDA7割を創出しております。

売上収益



EBITDA/EBITDAマージン



Note: IFRSベース
EBITDA: 営業利益 + 減価償却費及び償却費±その他の収益・費用、EBITDAマージン: EBITDA ÷ 売上収益

Section2

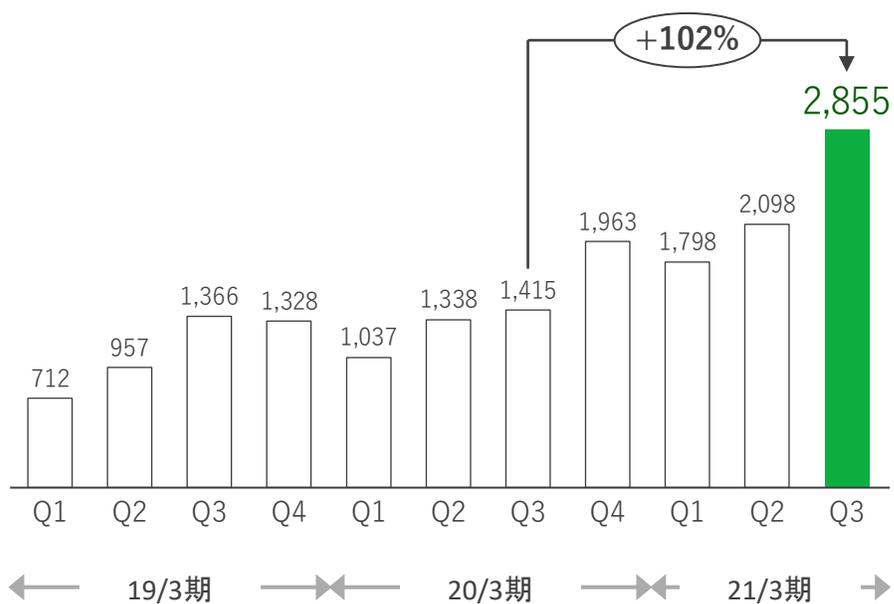
ヘルスビッグデータ事業

ヘルスビッグデータ事業の業績

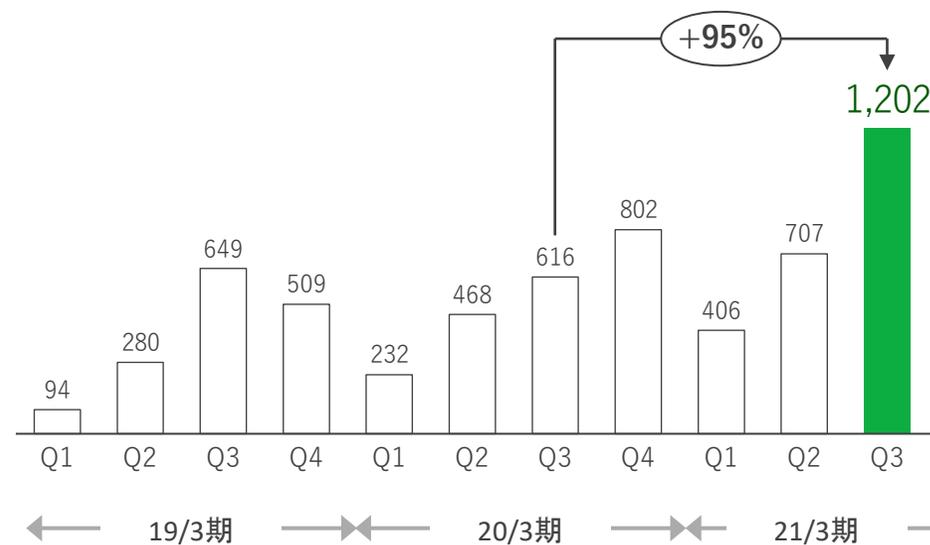
当該セグメントにおいては、売上収益、EBITDAともに前年の約2倍で成長しています。

(単位：百万円)

ヘルスビッグデータ事業売上収益 四半期推移



EBITDA 四半期推移



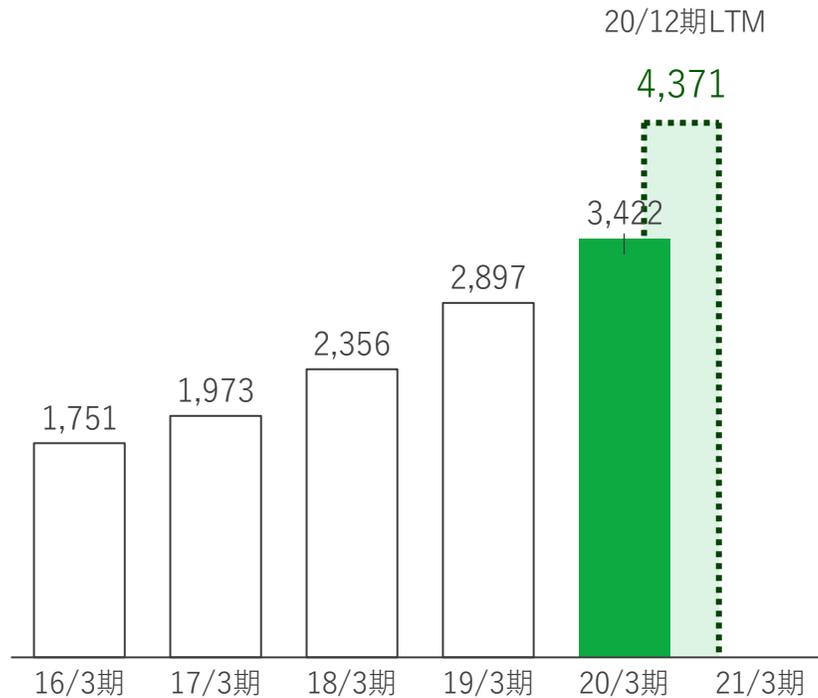
Note: EBITDA: 営業利益 + 減価償却費及び償却費 ± その他の収益・費用

インダストリー向けデータ活用の事業状況

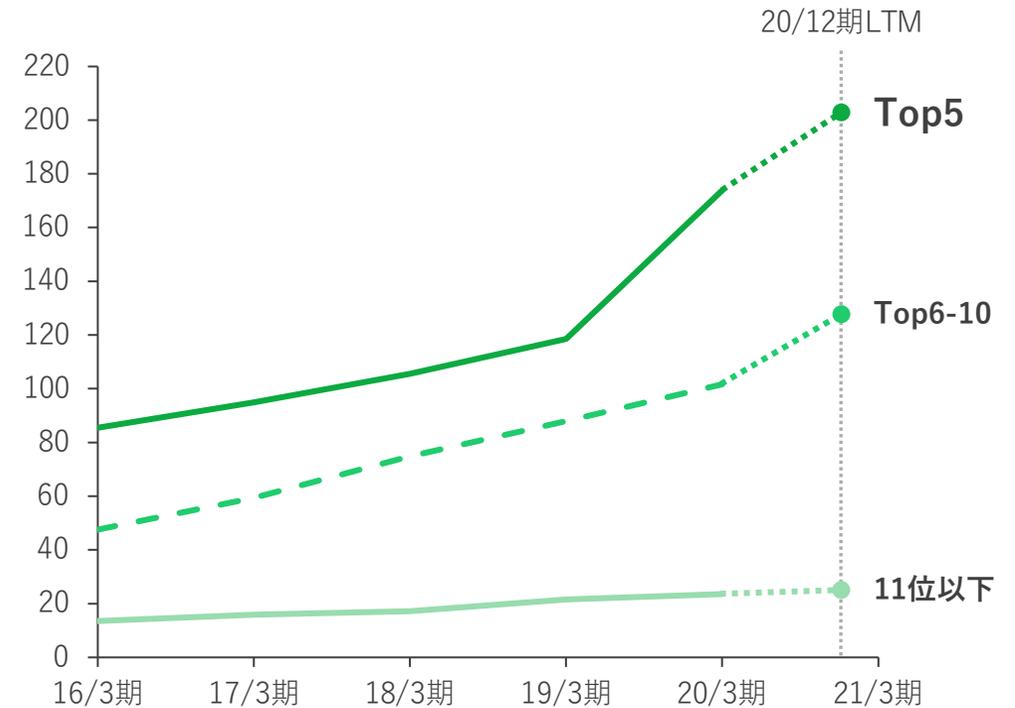
データのアップセル（付加価値向上）×クロスセル（データ種類の拡充）の戦略が機能し、製薬企業及び保険会社における当社上位クライアントを中心にデータの取り扱いは急速に拡大しております。

(単位：百万円)

インダストリー向けデータ活用 売上



クライアントセグメント毎の1社あたり年間取引額



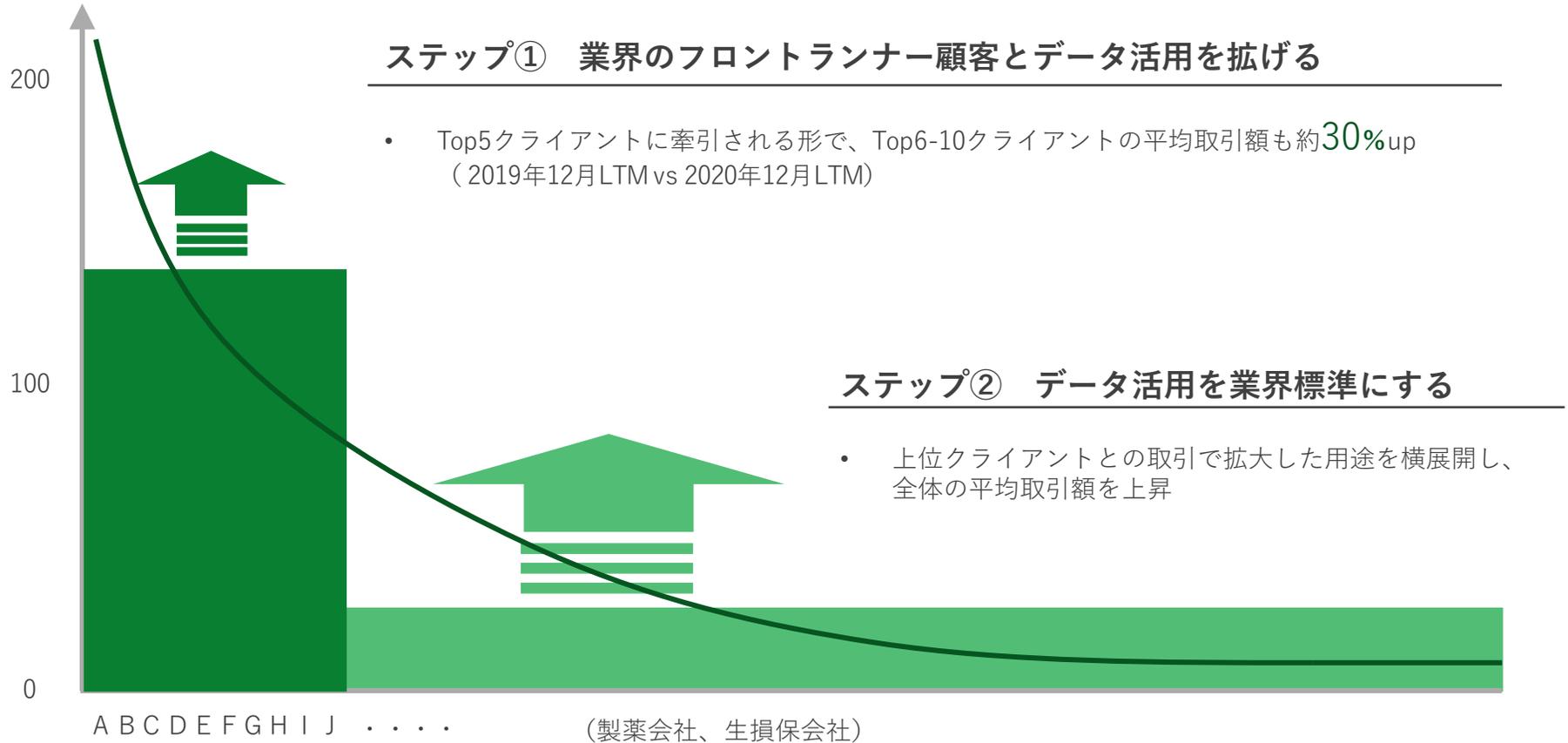
Note: Top5は各年度の取引額の上位5社、Top6-10は各年度の取引額の上位6-10社、11位以下は各年度の取引額の上位11社以降の取引額より算出。
LTM: Last Twelve Months (直近四半期から過去12ヶ月)

インダストリー向けデータ活用の事業方針

データ活用意欲の高い業界のフロントランナーとともにデータ活用の可能性を広げ、それが業界スタンダードになっていく世界を目指していきます。

製薬・生損保会社の顧客1社あたりの年間取引額

(単位：百万円)



Note: グラフはイメージ。
LTM : Last Twelve Months (直近四半期から過去12ヶ月)

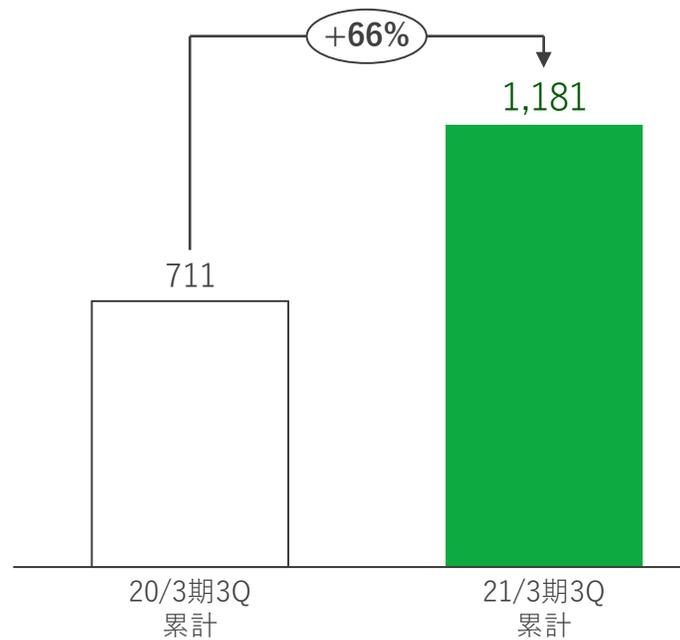
保険者・生活者及び医療提供者向け事業の状況

データのハブ（中心地）である保険者・生活者及び医療提供者との関係も順調に拡大しております。

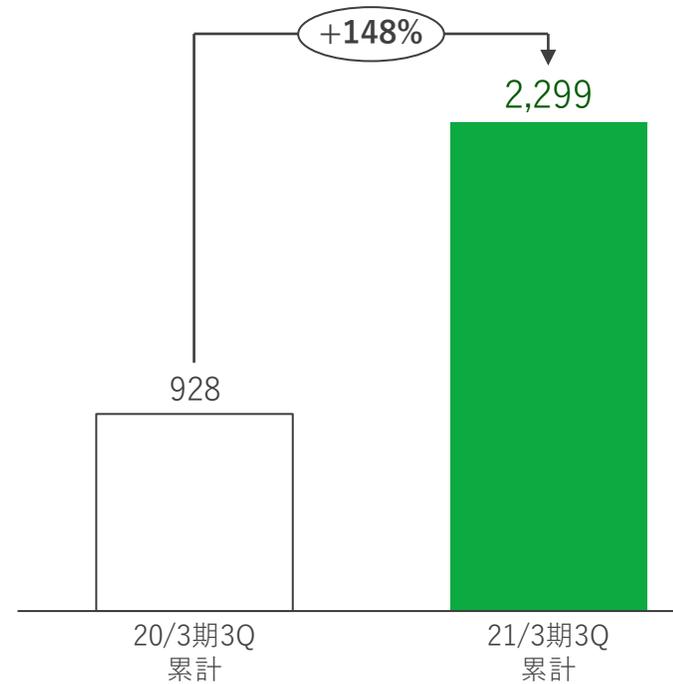
ヘルスビッグデータ事業において、保険者・生活者及び医療提供者との関係はデータ基盤強化の先行指標であるため、その拡大に注力しています。

(単位：百万円)

保険者・生活者向け 売上



医療提供者向け 売上



Section3

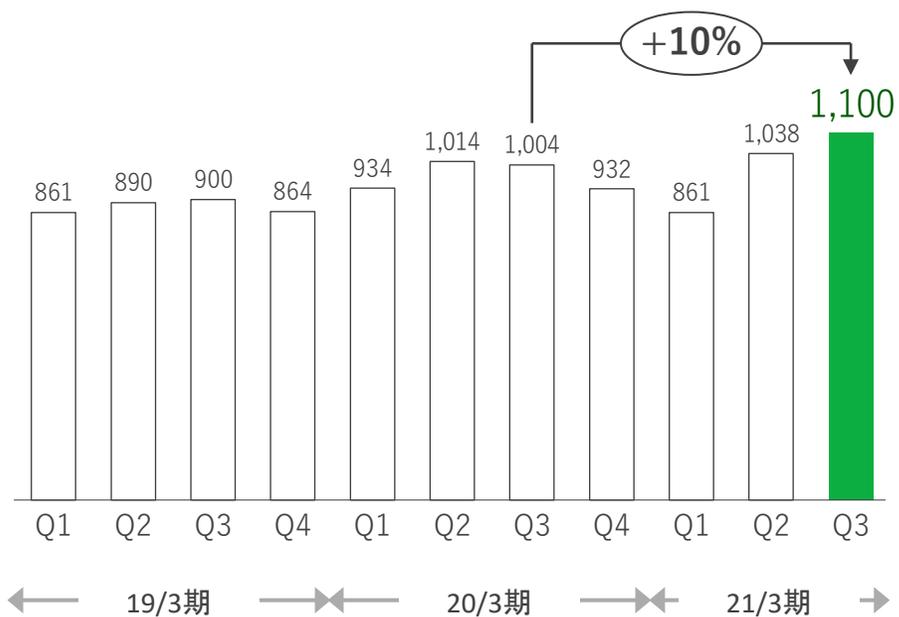
遠隔医療事業及び調剤薬局支援事業

遠隔医療事業の業績

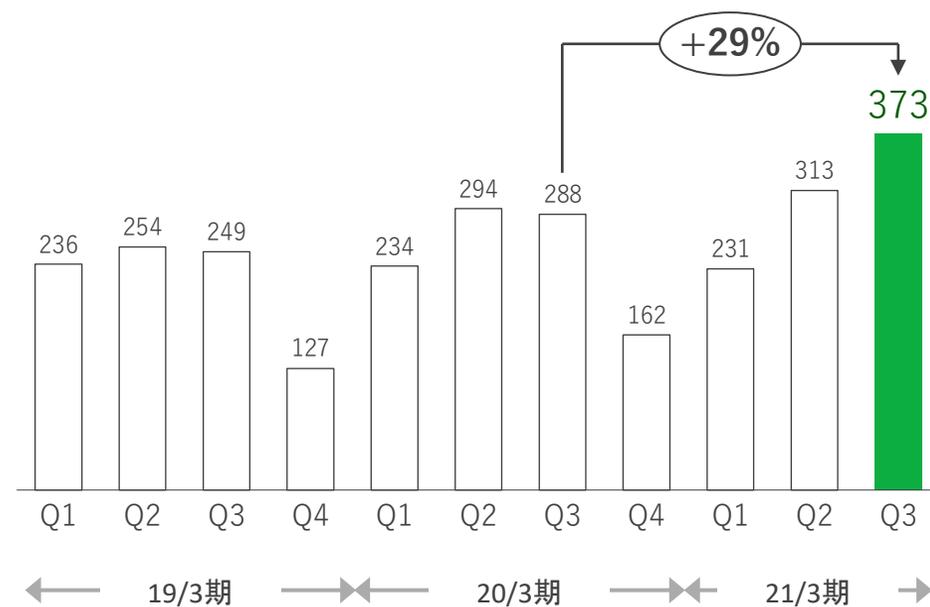
来院控えからの揺り戻し、画像診断ニーズの高まりから、本来の成長軌道に復しつつあります。

(単位：百万円)

遠隔医療事業売上 四半期推移



EBITDA 四半期推移



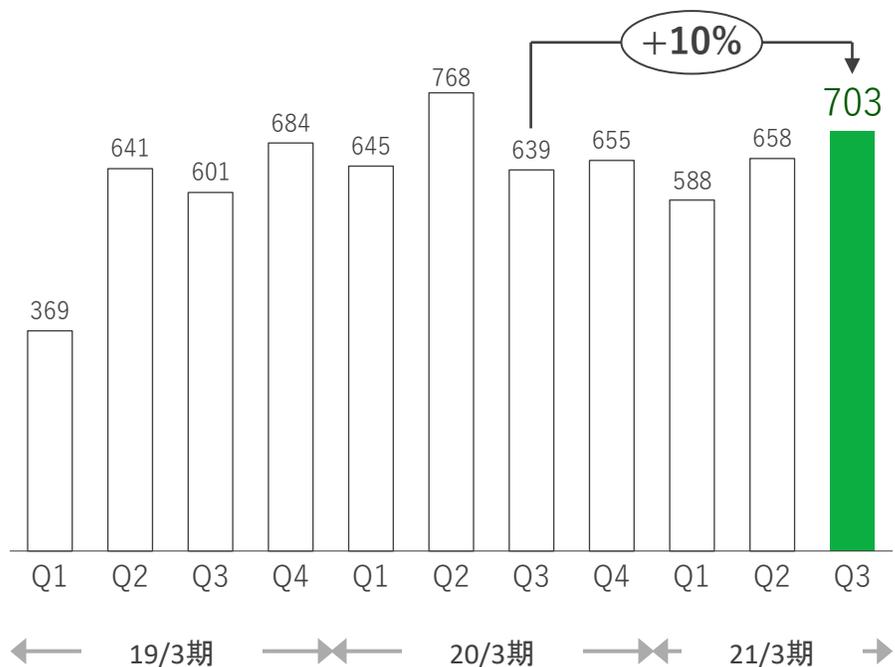
Note: EBITDA：営業利益+減価償却費及び償却費±その他の収益・費用

調剤薬局支援事業の業績

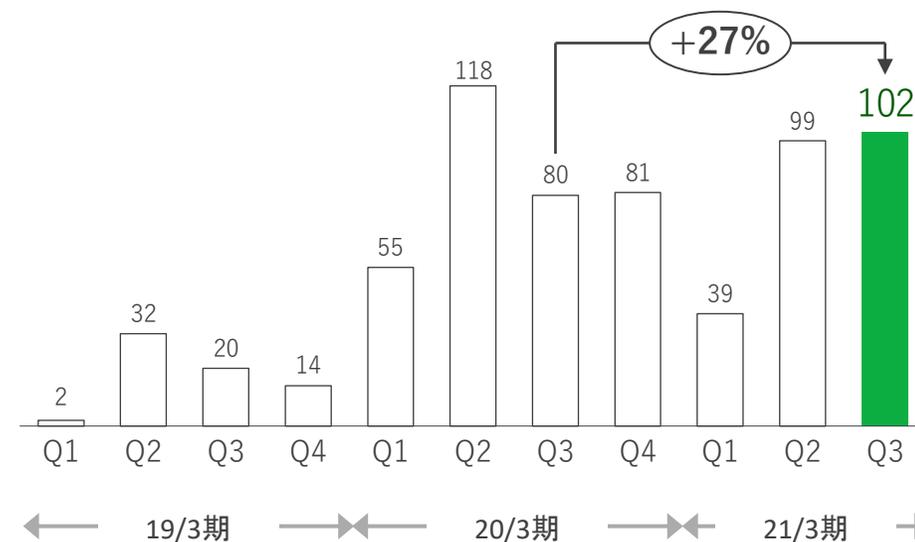
昨年度のQ3は2019年9月までの増税特需の反動を受けていたことを踏まえると、前年+10%と成長はしておりますがコロナ禍の影響をやや受けていると認識しています。

(単位：百万円)

調剤薬局支援事業売上 四半期推移



EBITDA 四半期推移



Note: EBITDA: 営業利益+減価償却費及び償却費±その他の収益・費用

Appendix

事業展望

「健康で豊かな人生をすべての人に」

データとICTの力で、
持続可能なヘルスケアシステムを実現する

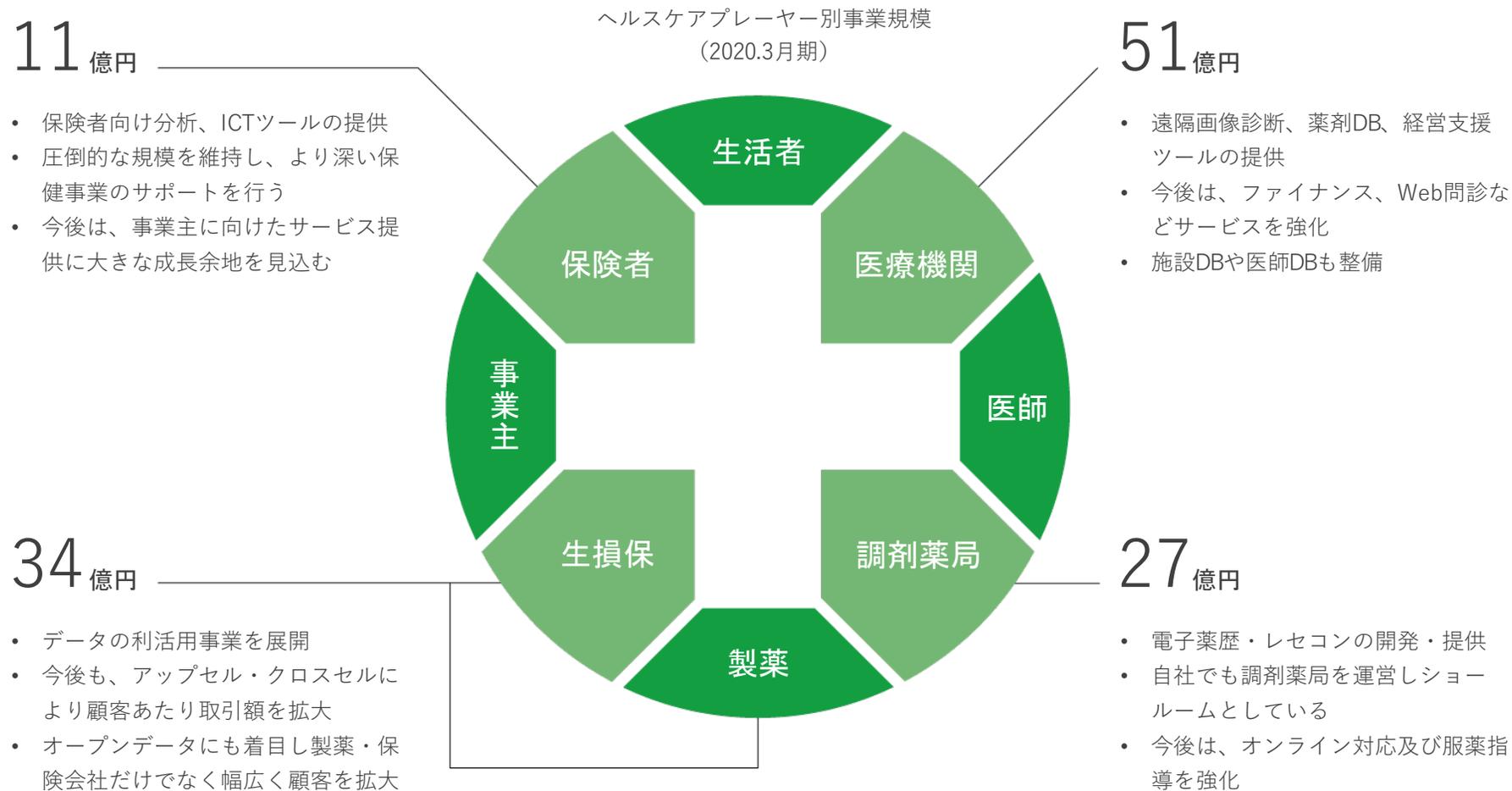
ヘルスケア領域でのデータ整備

医師と生活者の間におけるあるべき医療の実現を目指し、日本のヘルスケアの全ての領域においてデータ環境を構築していきます。



顧客別の事業のバランス

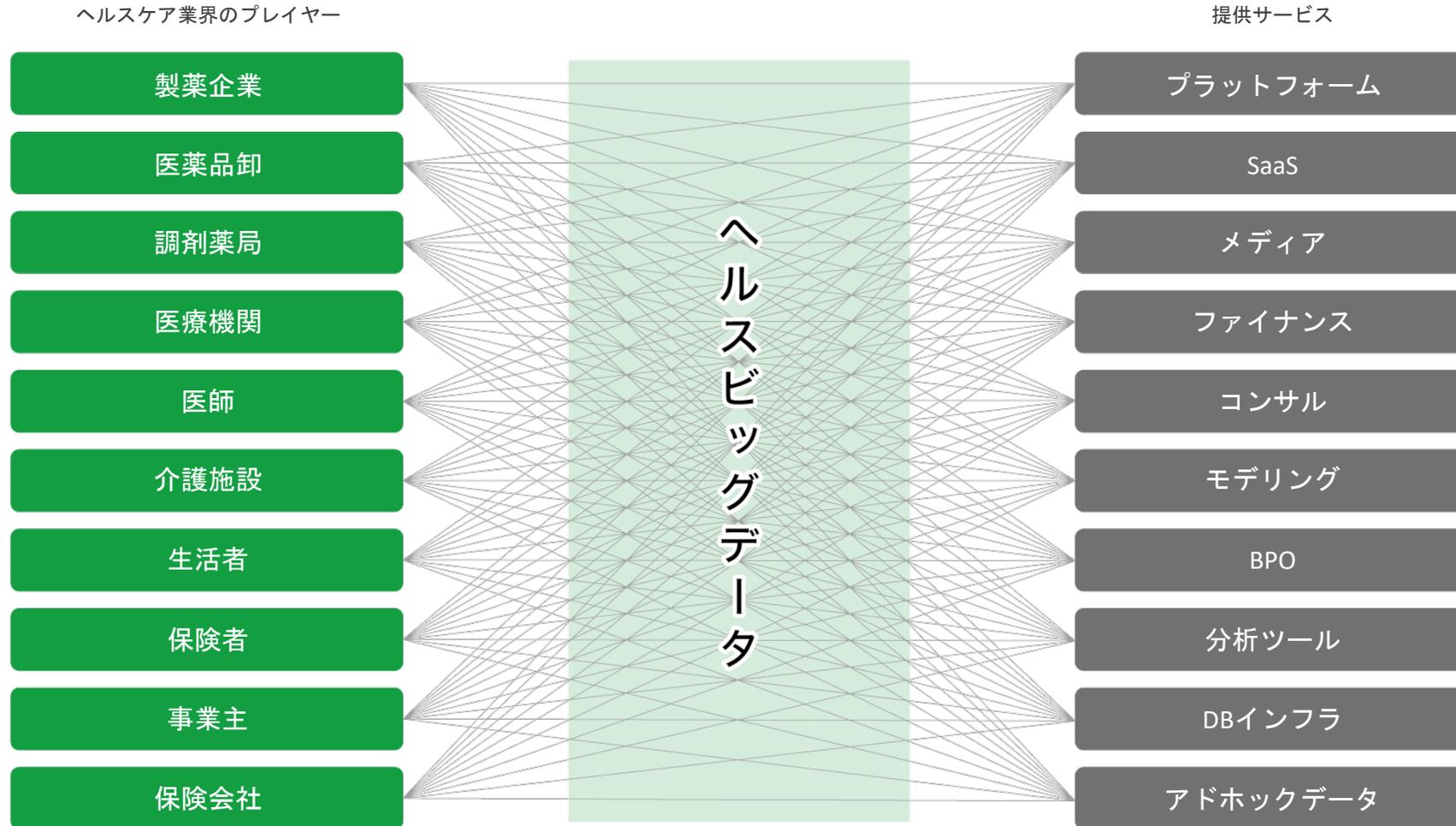
データによる多様な事業創出により、あらゆるヘルスケアプレーヤーからバランスよい事業を実現できております。



Note: 事業規模は経営管理上の単純合算数値であり、IFRS調整額及びセグメント内取引調整額を調整していません。

JMDCグループの事業の広がり

これからもヘルスケア業界のプレーヤーに対しデータを活かした各種サービスを提供し、それに基づく新たなデータを蓄積・次のサービスの創出のサイクルにつなげていきます。



本資料は、株式会社JMDC（以下「当社」といいます。）及び当社グループの企業情報等の提供のために作成されたものであり、当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載される当社グループの目標、計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、本資料の作成時点における当社グループの判断又は考えにすぎず、実際の当社グループの経営成績、財政状態その他の結果は、国内外の経済情勢、業界の動向、他社との競業、人材の確保、技術革新、その他経営環境等により、本資料記載の内容又はそこから推測される内容と大きく異なる可能性があります。

本資料に記載される業界、市場動向又は経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社グループがその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではありません。また、業界、市場動向又は経済情勢等に関し、当社グループの見立て、予想、又は試算に基づく情報が記載されていることがありますが、これらは、本資料の作成時点における当社グループの判断又は考えにすぎず、実際の数値はこれらと大きく異なる可能性があります。

他社の財務数値その他の指標は、会計基準又は計算方法の違い等の理由により、当社における対応する指標と直接比較することはできません。今後の状況の変更等が本資料の内容に影響を与える可能性があります。当社は、本資料を更新、修正又は確認する義務を負うものではありません。本資料の内容は事前の通知なく変更されることがあります。



J M D C